

第4回定例 議会報告



金子卓

2,000人もの署名を添えた 小・中学校の教室にエアコン設置を求める請願を 不採択にした市議会 賛成したのは共産党の金子議員だけ

大子町は、春休みに小・中学校のエアコン設置工事を開始
(昨年12月議会で1億円余の補正予算を可決)



昨年の第3回定例議会(9月議会)で継続審査となっていた「小学校・中学校の全教室にエアコン設置を求める請願」を市議会は不採択と
してしまいました。

子どもたちのために、職員室や図書室などだけでなく普通教室にエアコンを設置してほしいというお母さんたちの願いに背を向けました。日本共産党の金子卓議員は、採択すべきとの討論をおこない、ただ一人請願に賛成しました。

文部省が定めた学校環境衛生基準では教室等の温度は温度は10℃以上30℃以下であることが望ましいとあります。

昨年5月の文部省調査で普通教室の冷房設備設置率ゼロの市町村は県内では常陸大宮市など12市町だけです。

100%設置しているのは7市町であり、県内平均は23.5%で、平均以上の市町は14市町となっています。

大子町は昨年12月議会で1億円余の補正予算を可決、春休みに小中学校のエアコン設置工事を開始します。

つくば市は26年度中に計画。取手市は27年度小学校、その後中学校に設置。水戸市は第6次総合計画の重点プロジェクトに小中学校の環境整備、空調設備設置をあげ、「小中学校全ての教室への空調設備の設置を推進します」と明記しました。

小・中学校の普通教室へのエアコン設置は大きな流れとなっています。請願を不採択とした議会に批判の声があがっています。

「集団的自衛権行使容認の閣議決定の撤回」と「秘密保護法廃止」の意見書提出を求める請願・陳情も不採択

昨年の9月議会で継続審査となっていた「秘密保護法廃止の意見書提出を求める陳情」と12月議会に提出された「集団的自衛権行使容認の閣議決定撤回の意見書提出を求める請願はいずれも不採択とされてしまいました。

日本共産党の金子議員は、採択すべきと請願・陳情に賛成しました。

「海外で戦争する国」づくりを許さない 憲法9条の精神に立った外交戦略で 平和と安定を築く 日本共産党

アフガン・イラク戦争のような海外の戦争で、自衛隊が米軍と肩をならべて戦争をおこなうことが、安倍政権が「閣議決定」した集団的自衛権の正体です。北東アジアには緊張や紛争の火種があります。それが軍事で構えたら、「軍事対軍事」の悪循環におちいっただけです。

日本共産党は、東南アジアで実現している「紛争を話し合いで解決する枠組み」を北東アジアにも拡大する「北東アジア平和協力構想」を提唱しています。

北東アジア平和協力構想

①北東アジア規模の「友好協力条約」を締結する、②北朝鮮問題を「6カ国協議」で解決。その枠組みを地域の平和・安定の枠組みに発展させる、③領土問題の外交的解決。紛争をエスカレートさせない行動規範を結ぶ、④日本の侵略戦争と植民地支配への反省は不可欠の土台

日本共産党のホームページをご覧ください

政治革新の道しるべ、
真実つたえ希望はこぼ

しんぶん 赤旗

日刊●月 3497円
日曜版●月 823円

日本共産党 常陸大宮市議会報告

2015年1月 第33号 発行/日本共産党常陸大宮市議

金子卓(常陸大宮市岩崎272-4)
☎ 0295(52)2422

第1回定例議会は 2月26日(木)開会です

請願・陳情は2月16日までに。

2015 新春

日本共産党 衆院21議席 期待にこたえ がんばります



衆院比例代表北関東ブロックで当選した塩川衆院議員(中央左)と梅村衆院議員(中央右)、紙参院議員(左端)、大門参院議員(右端)

■常陸大宮市の選挙結果

比例代表

- 4区・堀江かくじ 1833票
- 1区・大内くみ子 地域 199票

1927票

昨年12月の総選挙で日本共産党は、比例代表で606万票を得票し20議席を獲得、沖縄1区で赤嶺候補の勝利をかちとり、改選8議席の2倍を上回る21議席に躍進しました。そして衆議院で議案提案権を持つことになりました。

北関東ブロックでは14年ぶりに2議席を回復しました。

日本共産党は、安倍政権の暴走政治と正面から対決し、暮らしや雇用、平和を守るために、発言力を増した国会で全力で頑張ります。

総選挙と同日でおこなわれた県議選で、日本共産党は16年ぶりに3議席を獲得しました。

引き続きましてのご支援、ご協力をよろしく願います。

一般質問

市のホームページで一般質問の録画が見られます



金子卓議員 12月12日に質問

公共施設総合管理計画について質問

金子議員 総務省は総務大臣通知で、各地方公共団体に対し、公共施設等総合管理計画の策定を要請しました。

この公共施設の管理の問題は、

総選挙が公示された翌日の12月3日に開会された第4回定例議会(12月議会)は最終日の17日、各常任委員会に付託された条例改正案と補正予算案、請願の審査結果が本会議で報告され、採決し閉会しました。

日本共産党の金子議員は、審議された議案のうち、美和学校給食センターを廃止する内容の「学校給食センター設管条例の一部改正」に反対、文化センターを引き続き指定管理させる内容の「指定管理者の指定について」文化・教育施設は直営で運営すべきと反対、大宮学校給

現在ある公共施設をすべて更新しようとする財政が破綻する恐れがあり、財政のために更新を先送りすると、使用する住民の安全がおびやかされ、また、老朽化した公共施設を廃止すると、住民が享受しているサービス水準やコミュニティ形成の低下まねいてしまうと言われています。

本市のように、人口が減少している合併自治体では大変大きな問題であるにもかかわらず、一般質問の中で答えるだけで、まとまった説明が議会にされていません。

総務部長 高度成長期に人口増加等を背景に大量建設した公共施設の更新需要が逼迫することが見込まれる中、公共施設管理等の適正化への取り組みが必要となっております。このような状況から、本市が保有する公共施設の実態を今年度

食センターの調理業務委託料の債務負担行為を含む一般会計補正予算に反対しました。 9月議会で継続審査になっていた1,796人の署名を添えて提出された(後日128人分を追加)「小学校・中学校の全教室にエアコン設置を求める請願」、今議会に提出された「集团的自衛権行使容認の閣議決定の撤回」の意見書提出を求める内容の463人の署名を添えた美和・緒川平和の会と新日本婦人の会からの団体請願は、日本共産党の金子卓議員のみの賛成少数で不採択とされました。

中に「公共施設白書」として自前で作成し、来年度予算を取り「固定資産台帳」を業者委託で整備。平成28年度に公共施設の更新、統合・長寿命化等の基本的な考え方の「公共施設等総合管理計画」を策定します。計画策定後、速やかに個別施設管理計画の策定に進んでいきます。

金子議員 大事な問題なので、議会にきちんと説明するよう要請します。

「道の駅」整備事業の総事業費

金子議員 第3回定例議会でも同様の質問をしました。その時の答弁は「現時点の道の駅整備にかかる総事業費ですが、井戸試掘調査委

鷹巣区長ほか46人から提出された「市道6809号線道路改良に関する請願」は総務常任委員会に結論を出さずに継続審査となりました。

また、最終日に公共施設等の総合的かつ計画的な管理及び整備などをはじめとした行財政について調査・研究をおこなうための「行財政改革調査特別委員会」(議長を除く全議員で構成)が設置され、委員長に川上議員が選出されました。

託費が増額となることから16億5941万4000円となります」ということでした。しかし、11月27日の議員協議会での説明では、概算工事費とその他道の駅整備に係る経費を合わせた総事業費は18億3095万1000円と、億単位で増えています。「道の駅」が過大設計にならないよう望んでいる市民にとって、このように総事業費がはつきりしないのは問題です。

市長 明確な数字を答えることのできない理由ですが、東京オリンピックに向けていろいろ高騰している中で、これから入札がどのような結果になるか心配で具体的な数字が出せない状況です。箱物も20億円を超えないようにやっていますが、今の経済状況がそういう状況です。なので、やむを得ないのかなと思っております。

金子議員 「道の駅」駅長の選考基準、また最終選考までのスケジュールの実際はどうなっているのでしょうか。

「道の駅」駅長の選考基準と地域農業の振興

金子議員 「道の駅」駅長の選考基準、また最終選考までのスケジュールの実際はどうなっているのでしょうか。

経済建設部長 10月10日から11月10日まで募集をおこな

仕事・くらしの悩み お気軽にご相談を 日本共産党 連絡先 ケータイ 金子すぐる議員 090-1994-7696

い、県内外から20名の応募がありました。第一次試験では論文や書類審査、二次試験では個人面接を実施しています。

選考基準は、職員試験委員会において協議・検討し、経験・実績・経営能力・協調性・仕事観など駅長としての職務遂行に必要な能力を判断するための審査基準を作成しました。

スケジュールについても、試験委員会です十分調整し、本年度の採用予定時期を勘案しながら進めていきます。

金子議員 道の駅基本計画に「農産物については、地元産および隣接地域の野菜などを基本とします」と明記されています。これを保証する地域農業の振興策を具体的にお聞かせください。

合わせて、駅長の選考基準の中に、地域農業に対する考え方も入れているかお聞かせください。

経済建設部長 設立した農産物出荷研究会を中心に、農業技術の向上や農作物の作付、出荷計画など、さまざまな検討や研修会、講習会等を実施、地元農産物の道の駅への出荷を推進していきます。

さらに、農業改良普及センターおよびJA常陸などと連携して、

地域農業振興策を支援していきたいと考えています。 駅長には、地域振興への熱意をもつて道の駅全体の運営を担う人材を選考したいと思えます。

インシシ・ハクビシンの被害防止対策

金子議員 担当職員が集落に向き、インシシ・ハクビシンの被害防止対策や被害防止対策事業補助金の説明会を実施してはどうでしょうか。また、補助金の交付対象に箱わなの資材を加えること、わな猟の免許が容易に取得できるように免許取得の講習会を市内で行うようにしてはどうでしょうか。

経済建設部長 狩猟免許の講習会を市内で実施できるよう県に要望していきます。また、狩猟免許取得の助成、住民向け被害防止講習会の開催等についても検討していきます。